

- 1 点A(\vec{a})を通り、方向ベクトルが \vec{d} となる直線のベクトル方程式が、 $\vec{p} = \vec{a} + t\vec{d}$ (t は実数)で表せることを自分の言葉でまとめよ。
また、2点A(\vec{a}), B(\vec{b})を通る直線のベクトル方程式を求めよ。

- 2 次の直線の媒介変数表示を、媒介変数を t として求めよ。また、 t を消去した式で表せ。
- (1) 点 A (-3, 4) を通り、ベクトル $\vec{d} = (2, -1)$ に平行な直線
 - (2) 2点 A (6, 1), B (3, 3) を通る直線

- 3 次の点 A を通り、ベクトル \vec{d} に平行な直線の媒介変数表示を、媒介変数を t として求めよ。また、 t を消去した式で表せ。
- (1) A (2, 3), $\vec{d} = (4, 1)$
 - (2) A (-1, 2), $\vec{d} = (2, -3)$

4 次の2点を通る直線の媒介変数表示を、媒介変数を t として求めよ。また、 t を消去した式で表せ。

(1) $A(3, 2), B(5, 8)$

(2) $A(-1, 0), B(0, -3)$

5 2点 $A(1, 5), B(5, 3)$ について、線分 AB の垂直二等分線の方程式を、ベクトルを利用して求めよ。

<今日のふりかえり>